

台東区立忍岡小学校で出前授業を行いました

台東区立忍岡小学校において、1月22（月）に5年生59名、1月26日（金）に6年生34名に対して初めての出前授業に行ってきました。

5年生の授業は「社会のしくみ～支え合うってどういうこと？」がテーマです。7問のクイズを随所に入れ込み、それを通じて社会保険について学んでもらうという構成です。トランプマンのような扮装をした松澤氏が出題、グループ対抗戦にしたのでとても盛り上がり、正解率もかなり高くなりました。アンケートをみると、1番面白かったのはやはりクイズ、次に我々が演じた劇でした。授業に参加した子ども達は将来必ず年金保険料を納付し、社会を支えてくれる大人になることでしょう。

6年生に対しては、「働くこと」をテーマにした授業です。まず5種類の職業の人を登場させ、それぞれの仕事の大変なところを考えてもらいました。続いて、働くとどんないいことがあるのか、人はなぜ働くのか、夢をかなえるために必要なことは何かをグループに分かれて話し合ってもらいました。受講した児童の皆さんは、昨年授業で「会社」を設立し、学校のバザーで実際に商品卖了という経験をしたそうです。その経験からたくさんの意見が出ました。今回感じたことを忘れずに夢をかなえてくれるといいなと感じました。

